2025 年度 日本文化人類学会 定時社員総会 議事録

日時: 2025年6月7日(土) 15:00~16:10

場所:第59回研究大会会場

筑波大学筑波キャンパス 3A 棟 204 講義室

議決権のある社員総数:56名

総社員の議決権数:57 個

出席社員数:43名

委任状:13 通

この議決権の総数:56 個

出席者(社員(第31期代議員)):

棚橋訓、東賢太朗、綾部真雄、石井美保、石田慎一郎、伊藤泰信、猪瀬浩平、岩谷彩子、梅屋潔、岡田浩樹、風間計博、片岡樹、門田岳久、上水流久彦、亀井伸孝、川口幸大、川田牧人、木村周平、湖中真哉、小西公大、里見龍樹、椎野若菜、島村一平、白川千尋、高倉浩樹、高橋絵里香、田中雅一、中川理、中谷文美、長谷千代子、中村沙絵、名和克郎、西真如、野林厚志、真島一郎、松村圭一郎、丸山淳子、南出和余、箕曲在弘、森田敦郎、箭内匡、山口未花子、吉田ゆか子

議決権委任状提出者(社員(第31期代議員)):

飯嶋秀治、飯田卓、岡部真由美、小川さやか、奥野克巳、北原次郎太、佐川徹、 佐久間寛、佐々木重洋、佐々木史郎、高野さやか、田村うらら、森山工

欠席者(社員(第31期代議員)):

北中淳子

議長:川田牧人

議事録署名人:西真如、山口未花子

議題:

- 1. 第1号議案: 2024年度事業報告について(業務執行理事(庶務担当))
- 2. 第2号議案:2024年度決算について(業務執行理事(会計担当))
- 3. 報告:2025年度事業計画について(業務執行理事(庶務担当))
- 4. 報告:2025年度予算について(業務執行理事(会計担当))
- 5. 第3号議案:名誉会員の推薦について(業務執行理事(庶務担当))
- 6. その他

配布資料

1. 社員総会議題案

- 2. 2024 年度事業報告·2025 年度事業計画(案)
- 3. 2024 年度決算(案)
- 4. 2024 年度損益計算書・事業費内訳計算書・貸借対照表(案)
- 5. 監查報告
- 6. 2025 年度予算(案)
- 7. 名誉会員の推薦について
- 8. 日本文化人類学会名誉会員内規

議事の経過及び結果:

- ・定款第16条に基づき、出席している社員の中から議長の立候補、推薦を募り、川田牧人 社員が議長に選出された。
- ・上記の通り定足数を満たしたので議長は定刻に開会を宣言し、資料1に従い以下の議事を 行った。
- ・定款第21条に基づき出席している理事の中から議事録署名人として西真如、山口未花子理事を選任した。
- 1. 第1号議案: 2024年度事業報告について
 - ・石田慎一郎第31 期業務執行理事(庶務担当)より、2024 年度事業報告(案)について 資料2に基づき説明があり、審議・投票の結果、原案通り承認された。(投票結果:議 決権数56票のうち、賛成56票、反対0票、棄権0票)
- 2. 第2号議案: 2024年度決算について
 - ・門田岳久第31期業務執行理事(会計担当)より、2024年度決算書(案)について資料 3及び4に基づき説明がなされた。
 - ・綾部真雄監事より、資料5に基づき、2024年度の事業報告、計算書類及びその付属書類について綿密に調査しいずれも正確かつ適当であることを認めた旨が報告された。
 - ・審議・投票の結果、原案通り承認された。(投票結果:議決権数 56 票のうち、賛成 56 票、反対 0 票、乗 0 票)
- 3. 報告: 2025 年度事業計画について
 - ・石田第31 期業務執行理事(庶務担当)より、2025 年度事業計画について資料2 に基づき報告がなされた。
- 4. 報告:2025年度予算について
 - ・門田第31期業務執行理事(会計担当)より、2025年度予算について、資料6に基づき報告がなされた。
- 5. 第3号議案: 名誉会員の推薦について
 - ・石田第31期業務執行理事(庶務担当)より、第31期理事会の提案を受け、資料7、8に基づき、名誉会員内規第2条第1項に従い太田好信会員、小田亮会員、栗田博之会員、田中雅一会員、浜本満会員を名誉会員として推戴することが提案された。併せて、同内

規第2条第2項に従い吉岡政徳会員を名誉会員として推薦することが提案された。これらの提案について審議・投票の結果、原案通り承認された。(投票結果:議決権数55票のうち、賛成55票、反対0票、乗権0票)

・定款に代議員(社員)は通常会員から選ばれるとあるため、このたび推戴が承認された 名誉会員に含まれる代議員(社員)は本日の承認をもって代議員(社員)ではなくなる こと、同時に定款第11条に従い代議員補充の手続きに入ることが確認された。

6. その他

- ・名和克郎第 31 期業務執行理事(広報担当)より、第 30 期理事会の決定を受けて今期理事会にて準備を進めている新学会ホームページへの移行に関し、会員名簿システム、JASCA-INFO、代議員選挙システムとも連動するため、学会にメールアドレスが未登録の会員や変更のある会員はメールアドレスを事務局へ届け出ていただくよう依頼がなされた。また、JASCA-NET についても新システムへ移行予定であることが報告された。
- ・澁澤民族学振興基金運営委員の山本真鳥会員より、澁澤賞の応募資格について、社会人 経験を積んでから博士課程に入進学された方も対象となるよう、規定を変更したこと が報告された。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、16時10分閉会した。